

伊丹っ子たち

異色の転身 厩務員から漫画家へ

競走馬の世話をする厩務員から漫画家に異色の転身を果した田村正一さん(36歳。尼崎市田能)。小学5年生の時、兄が買ってきた競馬シミュレーションゲーム「ダービースタリオン」で、競馬に夢中になります。一度はサラリーマンとして働きますが、22歳で退職。その後仕事を探しているとき、「厩務員募集」の求人広告を見つけ、園田競馬場で働き始めます。「厩務員は馬がいる厩舎の上

の階に住み込みで働き、4頭の馬を世話するため午前1時には起きなければいけなかった」と当初の想像以上の仕事に苦労した田村さん。時には、馬に蹴られ、ひ臓を損傷したり肋骨を骨折したりすることもありました。しかし、サラリーマンのころに比べ、自分のペースで働くことができた厩務員の仕事は自分に合い、世話をした馬がレースで勝った時の喜びは何ごとにも代えがたいものでした。一方、子どものころから漫画を描くことも好きだった田村さんは「漫画家になれたらいいな」という夢もありました。そこで厩務員生活の傍ら、周りには内緒で漫画のコンクールにも挑戦します。自身の作品を出版社4社に持ち込み、週刊ヤングジャンプ(集英社)の「G.A.G.」で「グランプリ」で大賞を受賞しデビューしました。

31歳の時、「ヤングアニマル(白泉社。右写真)」で「サラブレッドと暮らしています。」の連載が始まり、厩務員と漫画家の二足のわらじを履く決意をします。厩務員と漫画家の兼業は「人生で一番大変だった」と話す田村さんは、2年前に約10年間働いた厩務員の仕事を退職しました。現在は、伊丹市内の実家を作業場として、園田・姫路競馬公式サイトで「うまのしごと」の連載やスポーツ新聞など競馬予想漫画などの仕事を行っています。「将来は、ギャグ漫画や最近ハマっているポーカーを題材にした漫画も描きたい」と話す田村さんの挑戦はこれからも続きます。



©田村正一/白泉社

写真 ニュース



6月から、伊丹スカイパーク北エリア大空の丘付近で、キッチンカーでの移動販売が始まりました。昨年度オープンした中央展望施設前のウッドデッキなどで、出来立ての料理やスイーツを食べながら飛行機を見ることができます。販売は土・日曜、祝日。天候などにより中止の可能性があるので、同パークホームページから確認を。



7月17日、あすばるで、Daigasグループの社会貢献活動「小さな灯運動」から寄贈された保育用品の贈呈式を行いました。同グループの井上佳昭兵庫地区支配人から目録をいただき、同所からは子どもたちが手作りしたお礼状を贈りました。同所の子どもたちは、寄贈品の一つであるミュージックパッドで「きらきら星」を演奏して楽しみました。



8月7日、市は、箕面市の榊三京商会から、肌に優しく子どもでも使いやすい500ミリリットルの手指消毒液3000本の寄贈を受けました。同日、市長から同社の徳山淳一代表取締役へ感謝状を贈りました。今後、同消毒液は市内の学校園などで感染症対策に役立てられます。

新マンホール

人気投票・展示会

市上下水道局は、市制施行80周年に合わせて下水道マンホールふたのデザインを新規に3種類(左図①②③)制作しました。詳しくは同局ホームページから確認を。

人気投票を実施 市上下水道局は、9月10日の下水道の日(土)にちなみ、新規のマンホールデザインの中から抽選で30人に新規デザインのマンホール(直径56センチ)をプレゼントします。また、投票結果の順位の高いデザインから順次、マンホールカードの発行登録を申請します。



①旧岡田家住宅・酒蔵



②伊丹空港・伊丹スカイパーク



③昆陽池・昆虫館・バラ公園

投票者の中から抽選で30人に新規デザインのマンホール(直径56センチ)をプレゼントします。また、投票結果の順位の高いデザインから順次、マンホールカードの発行登録を申請します。

展示会を開催 11月18日(土)12月2日、図書館(ことば蔵)で新規デザインのマンホールふた3種類を展示します。 円市上下水道局経営企画課 ☎783・1600。

囲はがきに住所、氏名、電話番号、投票するデザインの番号(①②③のうちいずれか1つ)を書いて、9月30日(必着)までに〒664・0881伊丹市上下水道局経営企画課(下二次元コード)から電子申請(可)へ。 QRコード

新しい出会いと学びを見つける 交流イベントを開催

☆※知的書評合戦ピリオパトル(下写真) 定員15人。 6日(日)午後2時。

9月25日(土)に図書館(ことば蔵)で、交流イベントを次の通り開催します。 いずれも無料。当日直接、会場へ(※は除く)。先着順。

☆交流フロア運営会議 9月2日(水)午後6時半。 同館の交流フロアでやってみようというイベントや企画を提案し、参加者同士で検討します。

☆「あなた」をテーマに持ち寄った本を紹介し合い、最も読みたくなった本を観衆の投票で決めます。 定員11人。

☆「伊丹公論」編集会議 8日(火)午後6時半。 本市の歴史や文化を発信する郷土紙を編集します。 定員10人。

☆「あなた」をテーマに持ち寄った本を紹介し合い、最も読みたくなった本を観衆の投票で決めます。 定員11人。

☆「大人のための絵本ヒーリング」ことば蔵で読み語り 25日(金)午後6時半。



☆「あなた」をテーマに持ち寄った本を紹介し合い、最も読みたくなった本を観衆の投票で決めます。 定員11人。



伊丹空港 グランドオープン 8月5日、平成28年2月から行われていた大規模改修を終えた大阪国際(伊丹)空港が全面開業しました。 保安検査場通過後の区域に国内線初の「ウオークスルー型商業エリア」が設けられ、31店舗が開店し、搭乗までの時間を同エリアで有効活用できるようになりました。また、最新の保安検査機器「スマートレーン」の導入により検査待ち時間が短くなりました。 保安検査前の区域にも5店舗が開店しています。詳しくは同空港ホームページ(二次元コードから読み取り可)から確認を。 大阪国際空港総合案内所 ☎06-6856-6781

清酒発祥の地 伊丹 全国一斉日本酒で乾杯

10月4日(日)正午~午後7時、白雪ブルワリー・ビレッジ長寿蔵(中央3)で、日本遺産認定と小西酒造創業470周年を記念して「祝日本遺産認定 清酒発祥の地 伊丹『全国一斉日本酒で乾杯! 2020』」を開催します。会場と主な催しは次の通り。

【レストラン2階】午後3時。15代小西新右衛門襲名あいざつの後、歴史学者の磯田道史さん(右写真)による記念講演「伊丹で語る過去・未来」。 定員10人。無料。レストラン1階でも生配信。 同社ホームページ(二次元コードから読み取り可)から電子申請を。応募多数の場合は抽選。 【駐車場】▷振る舞い酒(午後4時から先着50人に整理券を配布。午後5時半に鏡開き)▷日本遺産PRブース▷伊丹酒造組合の地酒有料試飲▷利き酒コーナー。 【長寿蔵ショップ】お楽しみ袋を販売。 小西酒造 ☎775-0524

